



J'sCutt

～画面盗撮検知ソリューション～

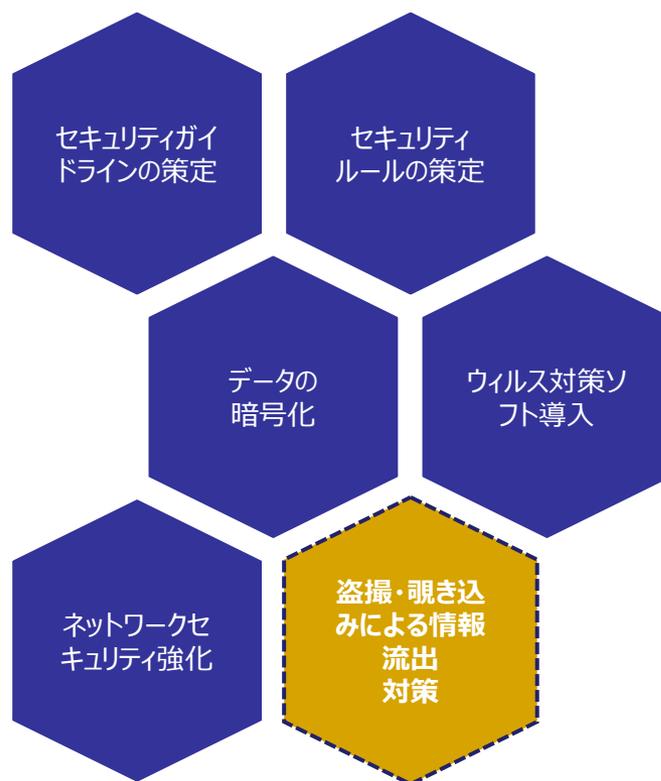


日本NonStopイノベーション株式会社
Japan NonStop Innovation Co.,Ltd

J'sCutt 開発背景

働き方改革の推進や新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行により、**自宅やシェアオフィスでのリモートワーク化**が進んでいます。リモートワークは働き方の幅を広げ、メリットが多い一方、**セキュリティ上のリスク**も多く潜んでいます。

この状況に対し、各社様々なセキュリティ対策を行っておりますが、**画面の盗撮、覗き込みによる、情報流出の対策は進んでいない**のが実情です。当社はこの点に着目し、「J'sCutt」の開発を行いました。



J'sCutt 情報漏洩の危険性

自宅やシェアオフィスでのリモートワーク時はもちろんのこと、テレワークや在宅勤務に限らず、オフィス内でも画面の盗撮やのぞき見による**機密情報の漏えいはどこでも発生します。**

例) 報道発表情報・事業計画書・新商材企画書・企業合併/買収情報・特定個人情報 (マイナンバー)

上記例の通り、株価に影響をあたえる可能性のある重要事実情報や、企業の事業活動の根幹である事業計画、個人情報など、公開できないものも多数あります。

これらの情報に業務上でアクセスできる権限を厳密に管理するなどの対策はされているケースが多いですが、**覗き見や盗撮への対策は進んでおらず、事故に発展するケースが増えてきています。**

事故ケース

- ・ 自場所：地方公共機関
- ・ 実行者：20代男性
- ・ 手段：ショルダーハッキング
(肩越しののぞき見行為) の応用でID、パスワードを入手
- ・ 社内機密情報へのアクセスおよび、LINEによる情報の転送及び流出

- ・ 自場所：自動車販売会社の本社営業部
- ・ 実行者：入社5年目の20代男性
- ・ 手段：ショルダーハッキング
(肩越しののぞき見行為) の応用でID、パスワードを入手
- ・ 内容：経営サイドだけが知る社内情報や同僚の人事考課の閲覧、自身の人事考課の改ざん

情報セキュリティ10大脅威2021

昨年順位	個人	順位	組織	昨年順位
1位	スマホ決済の不正利用	1位	ランサムウェアによる被害	5位
2位	フィッシングによる個人情報等の詐取	2位	標的型攻撃による機密情報の窃取	1位
7位	ネット上の誹謗・中傷・デマ	3位	テレワーク等のニューノーマルな働き方を狙った攻撃	NEW
5位	メールやSMS等を使った脅迫・詐欺の手口による金銭要求	4位	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃	4位
3位	クレジットカード情報の不正利用	5位	ビジネスメール詐欺による金銭被害	3位
4位	インターネットバンキングの不正利用	6位	内部不正による情報漏えい	2位
10位	インターネット上のサービスからの個人情報等の窃取	7位	予期せぬIT基盤の障害に伴う業務停止	6位
9位	偽警告によるインターネット詐欺	8位	インターネット上のサービスへの不正ログイン	16位
6位	不正アプリによるスマートフォン利用者への被害	9位	不注意による情報漏えい等の被害	7位
8位	インターネット上のサービスへの不正ログイン	10位	脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加	14位

J'sCutt 製品概要

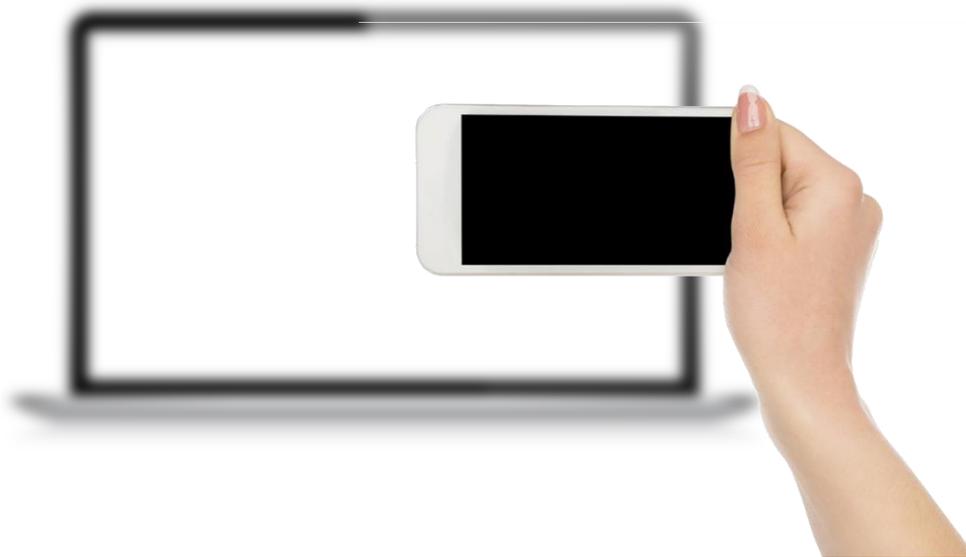
J'sCuttはPCのフロントカメラから得られる映像をAIで解析し、不審な動きを検知します。不審な動きを検知した際、管理者への通知・証拠画像の記録・画面のホワイトアウトを行います。また、顔認証機能を搭載しているため、なりすましの防止も行えます。

検知可能な不審な動き

- ・ スマホ/カメラによる盗撮
- ・ 第三者によるのぞき見
- ・ 本人以外によるPC操作（なりすまし）



PCカメラの映像をAIで判定



J'sCutt 想定される課題

ISSUE 01



scene :

お客様の個人情報が、スマホ撮影されて流出したら？

ISSUE 02



scene :

個人情報や機密情報を扱う部署のリモートワークを推進したい

ISSUE 03



scene :

カフェやシェアオフィスでの作業時、PCが誰かに覗かれていたら？

ISSUE 04



scene :

新製品開発・製品設計での情報漏洩が不安

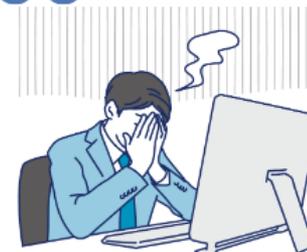
ISSUE 05



scene :

システム開発（お客様環境）のセキュリティ対策を万全にしたい

ISSUE 06



scene :

業務委託において、情報漏洩リスクを対策したい

J'sCutt 動き

J'sCuttの動きは以下です。不審な動きを検知した場合、管理者への通知・証拠画像の記録・画面のホワイトアウトを行います。オフラインの端末（ネットワークが分離されている場合も含む）をご利用の場合は、ログを定期的に持ち帰り、管理者が監査を行える仕様となっております。



J'sCutt 機能①

J'sCuttは本人認証機能も提供しています。予め登録しておいた人物以外がPCの操作を行おうとした場合、画面をロックします。また、マスクをしたままでの認証や、写真・動画によるなりすましを防ぐ機能も搭載しています。

なりすまし防止機能

一定間隔で常時監視。認証NGの場合は画面をロック。



マスク着用対応

マスクをしたままでも認証が可能



顔動き検知機能

顔の動きを検知し、写真・動画によるなりすましを防御



J'sCutt 機能②

J'sCuttの設定や、インシデントの管理を行える専用の管理画面をご提供しています。管理機能をご利用いただくことで、効率的にインシデントの管理を行うことが可能です。

記録した
証拠画像の確認

The screenshot shows a detailed view of an incident. At the top, there is a table with columns for '検出日時' (Detection Time), '検出種別' (Detection Type), 'マシン名' (Machine Name), and 'ユーザ名' (User Name). Below this, there are two evidence images: a video frame showing a person and a Windows desktop screenshot. At the bottom, there are two panels: '起動中のプロセス' (Running Processes) and '使用中のファイル' (Files in Use).

検出日時	検出種別	マシン名	ユーザ名
2022/03/17 13:30:26	スマホ検出	ASPD02592-10920	ユーザ太郎

起動中のプロセス	使用中のファイル
ClientAgent	C# プロバ(タイ 初期値 - Googl...
chrome	Names (実行中)
Teams	作業.txt
devenv	ClientAgent (実行中)
explorer	
VsDebugConsole	
ASM2	
sakura	

主な管理機能

- ・ インシデントの一括管理
- ・ インシデントログの確認
- ・ J'sCutt機能の設定

The screenshot shows the 'J'sCutt イベント履歴' (J'sCutt Event History) page. It features a search form with fields for '検出日' (Detection Date), 'ユーザ名' (User Name), and 'ホスト名' (Host Name). Below the search form is a table listing events.

日時	ユーザ名	ホスト名	イベント内容
2022/05/31 06:00:00	User32	Machine32	J'sCutt一時停止後再起動
2022/05/31 00:00:00	User33	Machine33	J'sCutt一時停止後再起動またはログ改ざんの疑い
2022/05/31 00:00:00	User34	Machine34	J'sCutt停止
2022/05/31 00:00:00	User35	Machine35	スマホ検知ログ改ざん
2022/05/31 00:00:00	User36	Machine36	スマホ検知ログ改ざんまたは網断
2022/05/31 00:00:00	User37	Machine37	第3者検知ログ改ざん
2022/05/31 00:00:00	User38	Machine38	第3者検知ログ改ざんまたは網断
2022/05/31 00:00:00	User39	Machine39	最新のスマホ検知記録をログ改ざん
2022/05/31 00:00:00	User40	Machine40	第3者検知ログ改ざんまたは網断
2022/05/31 00:00:00	User41	Machine41	最新の第3者検知記録をログ改ざん

イベント履歴を一括確認

インシデント発生時に
起動していたプロセスと使用
中のファイル情報を確認



J'sCutt 機能③

J'sCuttはProfessional版、Standard版の2バージョンをご提供しております。
各バージョンのご提供機能は以下の通りです。

クライアント機能

項目	内容	対応バージョン	
		Pro	Sta
本人認証	事前に顔データを登録し、本人認証を行います。	○	-
なりすまし防止	マスク着用時の適切な認証、画像・動画を使ったなりすまし防止機能を搭載しています。	○	-
覗き見検知	PC付属カメラに複数人の人物が映った際に検知し、通知・画面のホワイトアウトを行います。	○	○
スマホ/カメラ検知	PC付属のカメラでスマホ/カメラがかざされたことを検知して管理者へ通知します。	○	○
外部ディスプレイ出力制限	許可されていない状況では、外部ディスプレイへの出力を制限します。	○	○
撮影の正常性検知	PCのカメラが正常に動作している状況かチェックします。	○	○
ログ改ざん防止機能	利用者がログを改ざんできないよう、暗号化を行います。	○	○
TV会議との併用	TV会議等でPC付属カメラを利用している際も、通常通りJ'sCuttは起動します。	○	○
一時停止申請	ビデオ会議の際などに、一定時間のJ'sCuttのオフを管理者に申請します。	○	○

J'sCutt 機能④

J'sCuttはProfessional版、Standard版の2バージョンをご提供しております。
各バージョンのご提供機能は以下の通りです。

管理サーバ機能

項目	内容	対応バージョン	
		Pro	Sta
ログイン/ログオフログ突合	J's Cuttが起動していない時間がないかチェック可能です。	○	○
アラート通知	アラートが発生した際に、管理者画面にポップアップ通知します。	○	○
端末利用者登録	端末ごとに利用者名を設定し、アラート時に利用者を確認することが可能です。	○	○
アラートログ一覧	アラートログを一覧で確認することができます。異常検知時の画像を管理画面から表示可能です。	○	○
スタンドアロン端末監査	管理サーバーが接続できない環境でも後から監査可能です。	○	○
疎通時通知	クライアントが一時的にマネージャーと通信できなくなった際に、通信再開時にログをまとめて再送し、インシデントの有無を通知します。	○	○
複数管理者ログイン	複数の管理者が管理ツールでサーバーにアクセスし、インシデントの確認等の管理作業が実施できます。	○	○
管理者操作証跡	管理者の作業ログを記録として出力します。	○	○
ログ保存機能（不正時）	インシデント発生時に起動中のプロセス等をログに保存します。	○	○
遠隔管理	管理者が特定の端末をホワイトアウト表示に切替えることが可能です。	○	○
異常時プロセス確認	管理ツールにて、異常検知時に起動中だったプロセス等の確認が可能です。	○	○

J'sCutt 動作環境

J'sCuttの動作環境は以下の通りです。

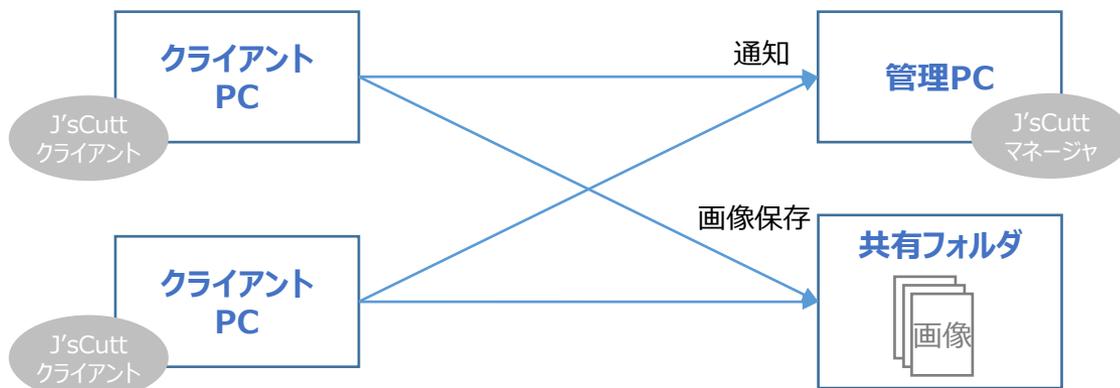
動作環境

OS	Windows 10
CPU	Intel CPU 2.6GHz × 2 以上
メモリ	6 GB 以上
ディスク	1 GB 以上
ランタイム	.NET 5 VC++ランタイム

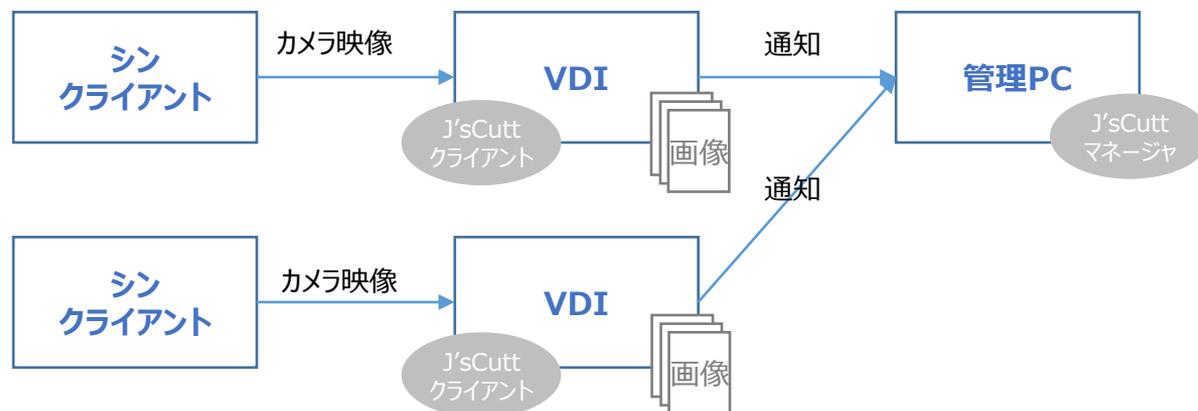
J'sCutt 構成例

J'sCutt導入の際の主な構成例は以下の通りです。

例1)



例2)



J'sCutt 利用例

J'sCuttの導入想定ケースは以下の通りです。
以下に記載の内容以外にも機密情報を取り扱う業務において、数多くご検討いただいております。

業種	導入想定ケース		想定導入数
	想定業務	詳細	
通信業 A社	コールセンター業務	通信業持ち株会社にて、各グループ会社への導入を検討。 当グループ各社はコールセンター業務のリモートワーク化を図るため、盗撮/のぞき見対策ツールの導入を必須と位置付けている。	10,000～100,000台
地方銀行 B社	経営企画業務	機密情報の取り扱いを行う本社部門での導入を検討。 情報漏洩対策における盗撮対策が話題になっており、将来的には全行的な導入も視野に入れている。	～200台
ITサービス C社	アウトソーシング業務	ITアウトソーシングサービスを提供しており、以前から盗撮対策のツールを検討。 特に海外（アジア）拠点での導入の必要性 を感じている。	～2,000台
食品メーカー D社	コールセンター業務	コールセンター業務のリモートワーク化を図るため、盗撮/のぞき見対策ツールの導入を必須と位置付けている。 当部は社内で 唯一個人情報を取り扱っている部署ということもありコンプライアンス強化 を図りたい思いもある。	～100台

<本件のお問い合わせ窓口>

日本NonStopイノベーション株式会社
営業部 sales@jnsi.co.jp

〒105-0022

東京都港区海岸1-4-8 キヤノン電子ビル5F

Tel : 03-6432-4460 Fax : 03-6860-6680